

沼津西ロータリークラブ



2024～2025 年度・クラブテーマ

「Try It Now」やってみよう

会 長 鈴木 和憲 / 幹 事 久松 但

第 1531 回 第 34 巻 30 号 2025 年 4 月 3 日

■■ 本日のプログラム ■■

日帰り旅行について クラブ管理運営委員会

■ 4 月のプログラム ■

1532 回 12:30 4 月 10 日(木)	アクアガーデン迎賓館 クラブフォーラム 鈴木年度会長・ 久松幹事 グローバル補助金について 理事会
1533 回 12:30 4 月 17 日(木)	米山記念館 PELS 報告 次年度会長・幹事
1534 回 12:30 4 月 24 日(木)	アクアガーデン迎賓館 地区協議会報告 次年度理事 地区協議会参加者

例 会 場 〒410-0046 沼津市米山町 3-37

アクアガーデン迎賓館沼津

TEL 055-920-5200

事 務 局 久松会計事務所内

TEL 055-961-2050 FAX 055-961-2600

E-mail: numawestrc@gmail.com

例 会 日 毎週木曜日 12:30 点鐘

公共イメージ向上委員長 名古 良輔 / 編集者 額川 ゆう子

出席報告 会員数 20 名

例 会	会員数	出席数	出席率
1531 回	19 名	16 名	84.21%

会長挨拶

● 会長 鈴木 和憲

今月は環境月間です。

地球の環境問題は、人類が直面する決定的な課題の一つであり、自然や天然資源との関係を考慮した解決策は、地元と地球全体のレベルで人々をつなぐ力となります。国連の 2030 年に向けた 17 の「持続可能な開発目標」のうち、半分以上は環境の持続可能性と密に関連しています。

これらの課題の規模の相互関連性から分かることは、地域社会と各団体が基本的なセーフガードを遵守する必要があるということです。又、地域社会と各団体は、環境のために行動できるようワンパワメントされています。

ロータリー会員は、健全な環境の醸成を支援するため、ドイツでの養蜂、フィリピンでの森林破壊防止、ヨルダンの学校での雨水利用など、世界中の何千もの地域社会に根差した解決策を実行しています。環境の為に出来る奉仕の機会は豊富にあります。

ロータリーは、天然資源の保全と保護を強化し、環境の持続可能性を高め、人と環境との調和を促す活動を支援しています。私たちロータリー会員は汚染や生息地の劣化などの環境問題に取り組んでいます。これらの問題に貢献するには、通常、複数関係者との協力が必要です。

私達会員は、次のようなプロジェクトやプログラムを立案して、この重点分野に貢献できます。

* 陸地、沿岸、海洋、淡水資源の保護と回復

* 天然資源の管理と保全を支援する地域社会 と
地方自治体の能力向上

* 生態系の健全さを改善する為の農業生態学 及び持続可能な農業、漁業、水産養殖の実践の支援

* 気候変動と気候混乱の影響を受ける生態系と地域社会の回復力の強化

* 環境を守る行動を推進するための教育支援

* 資源効率の高い経済を築く為に、生産物の持続可能な消費及び環境に配慮した副産物の管理の提唱

* 環境正義の問題と環境公衆衛生の懸念への取り組み等があります。

◎ 欠席者(3 名)

下原満知子、富岡由樹、渡邊勝也

◎ スマイル報告

- 1.久松 但：テーブル会でのスマイルです。
杉山委員長、説明を、よろしくお願いします。
- 2.小野洋子：2 週間、欠席させて頂きました。
- 3.B.C.D テーブル：B.C.D テーブル会でのスマイルです。

幹 事 報 告

1. 他クラブの例会変更

- ① 沼津北 RC 4/8(火) 4RC 合同例会
MU：11:30-12:30(沼津バ ーサイド ホテル)
4/29(火) 祝日休会 MU：無し
- ② 沼津柿田川 RC 4/9(水) 休会 MU：無し
4/16(水) 4/20 地区研修・協議会へ変更
MU：無し

2. 連絡事項

- ①次週は、例会後、理事会がありますので、各理事
は提案資料の提出をお願いいたします。

クラブ管理運営委員会

クラブ管理運営委員会 杉山真一委員長

本日のプログラムは、次年度会長幹事の PELS 参加報告の予定でしたが急遽次年度幹事の欠席の連絡を受けまして、4 月 17 日の例会時のクラブ管理運営委員会担当の日帰り旅行についてのプログラムへと変更となりました。旅行会社に作成して戴いたプラン 3 案につきまして旅行先、見学内容等クラブ管理運営委員長の私より説明させていただきます。

時期につきましては、6 月を予定しております。
後日メールにて日程・行先についてのアンケートを取る前提にて説明をさせて頂きました。

まず、1 案目は「長瀬ライン下りと小江戸川越の旅」につきまして長瀬ライン下りは、A コース・B コースの 2 コースありそれぞれ違った性質のコースを楽しめます。その後食事の後、川越に行き「蔵造りの街並み」や「時の鐘」、「菓子屋横丁」といった観光スポットを見学するプランですが会員の意見といたしましては特に川越の蔵が立ち並ぶ街並みは見所があり時間を多くとって散策するのもおすすめという意見がありました。

その他、2 案目は「加茂壮花鳥園・可睡ゆりの園と葛城北の丸ランチで加茂壮花鳥園」は、日本有数の花菖蒲園で園内には江戸時代より昔のままの姿を残す庄屋敷 加茂壮やその門前に広がるおよそ 1 ヘクタールの花菖蒲園が日本らしい美しい風景を作り上げ紫陽花をはじめ様々な花が咲き誇る温室もあるそうです。

3 案目の「YOKOSUKA 軍艦めぐりと三崎まぐろ・鎌倉」は、海上自衛隊やアメリカ第 7 艦隊の帆船を間近に感じ見ることが出来、三崎にて鮭料理のお店にて昼食後鎌倉に向かい鶴岡八幡宮にて参拝その後小町通りでの散策が 1 時間半程度取られているプランで今回の旅行が 6 月実行の為、鎌倉散策が観光シーズンの為混雑で予定通りの時間で帰路に就くことが出来るか心配という意見がありました。

最後に、久松幹事による今回の旅行実行の目的等を会員に説明後大型バスをチャーターする都合上会員・家族を含めたより沢山の参加をお願いし今回のフォーラム締めくくりました。



沼津西ロータリークラブ



2024～2025 年度・クラブテーマ

「Try It Now」やってみよう

会 長 鈴木 和憲 / 幹 事 久松 但

第 1532 回 第 34 巻 31 号 2025 年 4 月 10 日

■■ 本日のプログラム ■■
グローバル補助金について

■ 4 月のプログラム ■

1533 回 12:30 4 月 17 日(木)	米山記念館 PELS 報告 次年度会長・幹事
1534 回 12:30 4 月 24 日(木)	アクアガーデン迎賓館 地区協議会報告 次年度理事 地区協議会参加者
■ 5 月のプログラム ■	
5 月 1 日(木)	祝日週休会
1535 回 12:30 5 月 8 日(木)	アクアガーデン迎賓館 クラブフォーラム クラブ戦略計画 について RLI 委員会ディスカッショ ンリーダー 植松 正君 理事会⑫
1536 回 12:30 5 月 15 日(木)	アクアガーデン迎賓館 会員卓話
5 月 22 日(木)	裁量休会
1537 回 12:30 5 月 29 日(木)	アクアガーデン迎賓館 ガバナー補佐期末訪問 静岡第 2 グループガバナー補佐 渡邊富夫様(長泉 RC)

例 会 場 〒410-0046 沼津市米山町 3-37

アクアガーデン迎賓館沼津

TEL 055-920-5200

事 務 局 久松会計事務所内

TEL 055-961-2050 FAX 055-961-2600

E-mail: numawestrc@gmail.com

例 会 日 毎週木曜日 12:30 点鐘

公共イメージ向上委員長 名古 良輔 / 編集者 額川 ゆう子

会長挨拶

● 会長 鈴木 和憲

日本と中国を旅行したイギリス人が、駅で日本人と中国人の違いに気づいたそうです。

世界中を旅行し動画を制作している YouTuber の男性が、実際に現地を訪れて感じた中国と日本の違いを紹介し、多くの注目を集めています。

少し前に中国を旅行した後、日本にやって来たイギリス人は、日本では東京の観光地を巡ったり、レンタカーを借りて富士山が見渡せる絶景ポイントを通して大阪まで行ったそうです。

彼は「日本の電車には通学中の小さな子供たちがたくさん乗っていて、その高い安全性を大絶賛しており、ロンドンでは考えられない」と話しています。又、車内の雰囲気についても「上海の電車は賑やかだったけれど、日本ではみんな静かでリラックスしている」と彼は述べています。

さらに「文化の違いを感じる事があるが、日本人は周囲への配慮があり、秩序を大切にしている」とも語っています。具体的には、電車に乗り降りする際に「日本では皆が順番を守っていて、冷静に行動している」とし、「そうした点がとても印象的だった」と感想を述べています。

彼の動画には視聴者から「旅行する際の良い学びになる」「以前両国を訪れたが、それぞれの文化の違いを楽しんだ」「また日本に行きたくなった」「日本人の敬意や配慮は素晴らしい」という賞賛の声が寄せられているそうです。

◎ 欠席者(3 名)

渡邊勝也、山田和典、山本宜司

◎ スマイル報告

- 1.重光 純：誕生日のお祝いありがとうございます。
- 2.本村文一：家族の誕生日のお祝いありがとうございます。
- 3.羽切勝利：入会記念日のお祝いありがとうございます。
- 4.久松 但：フォーラム、活発な意見をお願いします。
- 5.本村文一：所用にて早退します。

出席報告 会員数 20 名			
例 会	会員数	出席数	出席率
1532 回	18 名	15 名	83.33%

クラブフォーラム

グローバル補助金について

久松 但 幹事



1月30日の例会において、鈴木会長よりスリランカ、カトマンズ市へのグロ

ーバル補助金を使った寄付行為の、現地視察について説明がありました。

これは、沼津北ロータリークラブが計画しているもので、現地のロータリークラブと連携しながら、バナナ・ファイバー・プロジェクト（バナナの幹を繊維に変えて、工芸品などを作る）に必要な機械類を寄付しようとするものです。この寄付行為について、当クラブもこの計画に参加するかどうかについて、意見を伺いました。

宮島会員からは、グローバル補助金を使った寄付を行うチャンスではあるが、現地へ赴く費用をクラブで負担したりする必要があるし、いずれにしても次年度の役員会で決める必要があるとの意見がありました。

重光会員からは、反対はしないが、誰がそのような時間を割いて行うのか、との問いかけがありました。

植松会員からは、次年度できるのか？通常であれば2～3年かかるはずではないか、また、その後のフォローも必要だと意見がありました。

土屋会員からは、北クラブの計画に乗る形では、西クラブとしての達成感や満足感が無いのではないかと、また、植松会員と同様、機械のメンテナンスや部品交換など、その後のフォローも必要だと意見がありました。

杉山次期会長からは、35周年事業として何を行うかを先に決め、その後で考えることになるとの発言がありました。

また、芹沢会員からは、寄付したお金が対象となる物品に充てられたか確認も必要であり、過去使い込みなどの事例もあることから注意しなければならないとの意見がありました。

なお、鈴木会長からも改めて説明があり、終了しました。

幹事報告

1. 他クラブの例会変更

- ① 沼津北 RC 4/29(火) 祝日休会 MU：無し
- ② 沼津柿田川 RC 4/16(水) 4/20 地区研修・協議会へ変更 MU：無し
- ③ 富士山吉原 RC 4/17(木) 祝寿の会 MU：無し

2. 連絡事項

- ① 次週 4/17 は、米山記念館での移動例会です。
- ② 本日は、例会後理事会がありますので、理事の方は出席をお願いいたします。

理事会報告

1. 報告事項 ありません

2. 協議事項

- ① 5 月度例会プログラムの件
クラブ管理運営委員長 杉山真一君
別紙プログラムにつき、承認する。
- ② 5 月度・6 月度 座席表の件 SAA 芹沢貞治君
別紙座席表につき、承認する。
- ③ 千本浜清掃事業、日程変更の件
5/10(土)の同時刻に変更する。
- ④ ミャンマー大地震支援金の件
次回の例会で寄付を募ることとする。
- ⑤ 下原満知子君休会届の件 4/10～5/10
承認する。
- ⑥ 第 2 回次年度会長幹事会に費用について
必要な費用をクラブで負担する。

沼津西ロータリークラブ



2024～2025 年度・クラブテーマ

「Try It Now」やってみよう

会 長 鈴木 和憲 / 幹 事 久松 但

第 1533 回 第 34 巻 32 号 2025 年 4 月 17 日

■■ 本日のプログラム ■■

PELS 報告

■ 4 月のプログラム ■

1534 回 12:30 4 月 24 日(木)	アクアガーデン迎賓館 地区協議会報告 次年度理事 地区協議会参加者
-----------------------------	---

■ 5 月のプログラム ■

5 月 1 日(木)	祝日週休会
1535 回 12:30 5 月 8 日(木)	アクアガーデン迎賓館 クラブフォーラム クラブ戦略計画 について RLI 委員会ディスカッショ ンリーダー 植松 正君 理事会⑫
1536 回 12:30 5 月 15 日(木)	アクアガーデン迎賓館 クラブフォーラム (35 周年記念例会について)
5 月 22 日(木)	裁量休会
1537 回 12:30 5 月 29 日(木)	アクアガーデン迎賓館 ガバナー補佐期末訪問 静岡第 2 グループガバナー補佐 渡邊富夫様(長泉 RC)

例 会 場 〒410-0046 沼津市米山町 3-37

アクアガーデン迎賓館沼津

TEL 055-920-5200

事 務 局 久松会計事務所内

TEL 055-961-2050 FAX 055-961-2600

E-mail: numawestrc@gmail.com

例 会 日 毎週木曜日 12:30 点鐘

公共イメージ向上委員長 名古 良輔 / 編集者 額川 ゆう子

会長挨拶

● 会長 鈴木 和憲

皆さんこんにちは、今日は昨日の新聞に載っていたこんな記事に着目しました。

公用車 9 台で NHK の受信契約漏れがあったという記事です。みなさんごらんになりましたか？

湖西市は 15 日、市長や救急車など 9 台のカーナビで NHK の受信契約漏れがあったと発表しました。最も古い車両は 2011 年 3 月から未払いで 25 年 3 月までの受信料計約 130 万円を支払う方針だそうです。市資産経営課によると、全国の自治体でカーナビの受信契約漏れの報道が相次いだため 3 月に調査したところ、テレビの受信機能があるカーナビ機器を設けた公用車の契約が漏れていたことが判明したとのこと。今後は受信契約を結ぶ予定だが、各車両のカーナビにテレビの受信機能が必要かどうかを検討中という記事です。

NHK 受信料が必要となる理由は、放送法第 64 条第 1 項で「NHK の放送を受信できる受信設備を設置した者は、NHK と受信契約をしなければならない」と定めているため NHK の放送を受信できる設備がある限り、その設備を通じて NHK の放送を視聴する可能性があり、NHK 番組の視聴の有無に関係なく、NHK 受信料を支払う責任が生じる、という考え方なのです。また、ワンセグ/フルセグ機能が備わるカーナビを所有している人が、仮にナビゲーション機能しか使わない場合でも、所有している時点で NHK 受信料を支払う責任が生じる、ということです。ただし、既に NHK と受信契約をしている世帯であれば、その契約は世帯単位と見なされ、ワンセグ/フルセグ機能が備わるカーナビについて、NHK と個別に契約をする必要はないそうです。

しかし、事業者や自治体が所有する社用車の場合は、一定の条件を満たすと NHK との契約が必要になるそうですので、この違いを理解していないと、意図せず受信料の未払い状態となり、後から多額の料金を請求される可能性があるため、ご注意ください！

◎ 欠席者(4名)

下田朗弘、植松 正、渡邊勝也、山田和典

◎ 他クラブへの出席者

山本宜司(4/13 北海道 2500 ロータリー E クラブ)

◎ スマイル報告

- 1.久松 但：杉山様、富岡様、PELT 報告、よろしくお願いします。
- 2.本村文一：次年度会長、幹事、PELT 報告、お願いします。
- 3.富岡由樹：4/3 例会、お休み頂きました。すみません。
- 4.羽切勝利：次回欠席させていただきます。

出席報告 会員数 20 名			
例 会	会員数	出席数	出席率
1533 回	18 名	14 名	77.78%

幹 事 報 告

1.他クラブの例会変更

- ①沼津北 RC 4/29(火) 祝日休会 MU：無し
- ②富士宮西 RC 4/25(金) 移動例会 MU：無し
5/2(金) 祝日週休会 MU：無し
5/9(金) 祝日週休会 MU：無し
5/23(金) 親睦バス旅行 MU：無し
5/30(金) 昼例会に変更 MU：無し

2. 連絡事項

- ①4/20(日) 地区研修・協議会(Zoom 開催)に参加の皆様、宜しくお願ひ致します。
- ② ミャンマー大地震への、ご協力をお願いします。

PELS 報 告



杉山 真一会长エレクト

本日は、PELS 報告をさせていただきます。3 月 22 日に伊東市観光会にて PELS (会長エレクトラーニングセミナー) に参加してまいりました。

本会議 1 では、次年度の RI 会長のマリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴ氏の紹介があり、

マリオ氏のメッセージは「UNITE FOR GOOD」よいことのために手を取り合おうのもと「会員増強」「継続性」「パートナーシップ」という三つの柱を中心に、ロータリーの未来に向けた道筋を示すものだそうです。

マリオ氏のメッセージは、ガバナーエレクトから発信され各クラブの会長エレクト一人ひとりがリーダーシップを発揮し、ロータリーを次の時代へと導くための行動指針成長説明と「ロータリーはよいことの為に団結する組織であり、この精神を、誇りをもって受け継いでほしい」と呼びかけているそうです。

最後にロータリーの持つ可能性と未来への希望に満ちたメッセージを伝えられ、ガバナーエレクトからこのビジョンを共有し自ら各クラブで実現していくことが求められています。

「UNITE FOR GOOD」よいことのために手を取り合おうのもと、来期一年間ご協力をよろしくお願いいたします。



富岡 由樹 君

ロータリークラブにおける幹事の役割は非常に重要で、クラブの円滑な運営を支える中心的なポジション

です。3/22 に行われた PELS 会長エレクトラーニングセミナーに杉山会長エレクトと共に参加させていただき、分科会にて学んだ幹事としての役割責務を自分なりに纏てみました。幹事の主な役割 1.クラブ運営の実務責任者 2.会議の準備と記録 3.文書管理・連絡業務 4.会員管理 5.年次報告・月次報告 6.行事のサポート 7.クラブ会計との連携 重要な補足ポイントとして、幹事は通常、クラブ理事会のメンバーであり、会長と並ぶ運営のキーパーソンになるということ。正確で迅速な対応、丁寧な調整力が求められること。幹事の働きがクラブの雰囲気や活性化にも大きく関わること。以上の点が挙げられます。一番重要なのは、『毎例会の準備』出席してよかったと思える例会とするため最大限の工夫をすることだと思います。そのために一つ一つの言動を『言語化』アウトプットできるようにしていきたいと思います。

月別業務チェックリストを見る限り多々ありますが、会長含め皆様のお力添えをいただきながら来期務めさせていただきます。よろしくお願いいたします。

沼津西ロータリークラブ



2024～2025 年度・クラブテーマ

「Try It Now」やってみよう

会 長 鈴木 和憲 / 幹 事 久松 但

第 1534 回 第 34 巻 33 号 2025 年 4 月 24 日

■■ 本日のプログラム ■■

地区協議会報告

■ 5 月のプログラム ■

5 月 1 日(木)	祝日週休会
1535 回 12:30 5 月 8 日(木)	アクアガーデン迎賓館 クラブフォーラム クラブ戦略計画 について RLI 委員会ディスカッショ ンリーダー 植松 正君 理事会⑫
1536 回 12:30 5 月 15 日(木)	アクアガーデン迎賓館 クラブフォーラム 35 周年記念例会について
5 月 22 日(木)	裁量休会
1537 回 12:30 5 月 29 日(木)	アクアガーデン迎賓館 ガバナー補佐期末訪問 静岡第 2 グループガバナー補佐 渡邊富夫様(長泉 RC)

例 会 場 〒410-0046 沼津市米山町 3-37

アクアガーデン迎賓館沼津

TEL 055-920-5200

事 務 局 久松会計事務所内

TEL 055-961-2050 FAX 055-961-2600

E-mail: numawestrc@gmail.com

例 会 日 毎週木曜日 12:30 点鐘

公共イメージ向上委員長 名古 良輔 / 編 集 者 額川 ゆう子

出席報告 会員数 20 名

例 会	会員数	出席数	出席率
1534 回	17 名	15 名	88.24%

会長挨拶

● 会長 鈴木 和憲

今日は何の日？

ちょっと気になる流し読み雑学として聞いてくださ
い。

4 月 24 日の記念日としては、植物学の日になりま
す。

植物分類学の第一人者で、“植物学の父”と称される牧
野富太郎氏の生誕日にちなみ、同氏の功績を讃えて記念
日が設けられております。文久 2 年 4 月 24 日、新暦：
1862 年 5 月 22 日生まれの同氏は 94 歳でこの世を去る
までの生涯を独学で植物研究に費やし、約 50 万点もの
標本や観察記録を残しており、新種・変種併せて約
2,500 種以上の植物を発見し、命名しており、今日でも
多くの植物学者に多大な影響を与えた人物とされていま
す。

生誕の地・高知県五台山には、高知県立牧野植物園が
開園しており、園内では牧野博士ゆかりの野生植物を含
む約 3,000 種の植物が栽培されているそうです。同園で
は例年 4 月 24 日を[マキノの日]として独自に制定して
おり、入園無料・植物観察ツアー・特別イベントがある
そうです。是非機会があったら訪れてみてください。

又、し(4)ぶ(2)し(4)志布志の語呂合わせにちなんで、
鹿児島県志布志市が 4 月 24 日に記念日を制定しており
ます。志布志市は以前の志布志町、松山町、有明町が合
併してできた市で、第 38 代天智天皇がその土地の人々
の志が篤いことを喜ばれて命名。近年では“珍地名スポ
ット”としても注目を集めており、同市役所の支所が志
布志市志布志町志布志にある志布志市役所志布志支所と
なることが度々バラエティ番組で取り上げられておりま
す。

以上、4 月 24 日の記念日の雑学です。

◎ 欠席者(2 名)

羽切勝利、渡邊勝也

◎ 他クラブへの出席者

鈴木和憲、久松 但、宮島賢次 (4/19 米山記念
館春季例祭)

杉山真一、富岡由樹、山田和典、山本宜司、
鈴木和憲、本村文一、植松 正、下田朗弘、
宮島賢次 (4/20 地区協議会)

◎ スマイル報告

- 1.久松 但：誕生日のお祝いありがとうございます。
- 2.小野洋子：家族と自分の誕生日のプレゼントをありがとうございました。
- 3.杉山真一：地区協議会参加の皆様、ありがとうございます。本日の報告、宜しくお願いします。
- 4.山田和典：所用により、先週まで2週、お休みしました。
- 5.下田朗弘：遅刻して、申し訳ありません。所用の為、早退します。

幹 事 報 告

1.他クラブの例会変更

- ①沼津北 RC 4/29(火) 祝日休会 MU：無し
- ②富士宮西 RC 4/25(金) 移動例会 MU：無し
 - 5/2(金) 祝日週休会 MU：無し
 - 5/9(金) 祝日週休会 MU：無し
 - 5/23(金) 親睦バス旅行 MU：無し
 - 5/30(金) 昼例会に変更 MU：無し
- ③御殿場 RC 5/1(木) 祝日週休会 MU：無し
 - 5/8(木) 祝日週休会 MU：無し
- ④沼津柿田川 RC 5/7(水) 祝日週休会 MU：無し
 - 5/21(水) 移動例会 MU：無し

2.連絡事項

- ①次週 5/1 は、祝日休会です。
- ②5/8 は、例会後、理事会がありますので、各理事は提案資料の提出をお願いいたします。

地区協議会報告



次年度会長 杉山真一君

本日は、4月20日に Zoom にて開催されました地区協議会の報告をさせていただきます。

2025-26 年度 国際ロータリー会長メッセージ 「よいことのために手を取りあ

う」 (英語：UNITE FOR GOOD) マリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴ国際ロータリー会長

エレクトは、国際協議会で、「地球上で最も有能なボランティアのチーム」を拡大する計画の概要を示し、成長、奉仕、つながりを大切にして「よいことのために手を取りあおう」と、会員に呼びかけた。

ロータリーの最大の財産は、ロータリーが世界に与えることのできる最大の贈り物はその会員であるといい、ロータリーの持続性において最も重要なものは会員であると強調しました。

本日は、PELS 報告ではお話しなかった、成長のための「不可欠な 3 つの柱」として、革新、継続性、パートナーシップについて説明します。

1. 革新しながらも一貫した伝統を築く

テクノロジー、社会の期待、経済状況は常に変化しており、ロータリーもそれに合わせて進化しなければなりません。……革新こそが、変化するこの世界に私たちが適応する手段。

2. リーダーシップと継続性の重要性

継続性とは、画一性ではなく、連携です。地区リーダー同士の連携し、自分の“ガバナー年度”を越えてロータリーを思い描けば、長期的な成功の土台が築かれる。

3. パートナーシップの力

ロータリー会員は単独でも大きな成果をあげられるが、仲間と協力すれば世界を変えることさえ可能である。ポリオ根絶に向けたロータリーの歴史的な取り組みは、ゲイツ財団、世界保健機関、UNICEF (国連児童 基金) などのパートナーと連携して行われてきた。これらのパートナー団体がなかったら、ロータリーが同様のインパクトをもたらすことはできなかっただろう。さらに、入会への関心を高め、クラブを活性化させるために、さまざまな形でパートナーシップを模索するよう提案した。事業者団体、専門職団体、学術機関などと協力することで、ロータリーは職業や考え方の多様性を取り入れながら新会員を増やすことができる。奉仕と参画というロータリーの価値観を共有する職業人に働きかけることで、世界でよいことをするロータリーの力を拡大できる。会員の入会促進と 維持に力を入れることで、今後も長年にわたって地域社会に変化を生み出すロータリーの強さと力が高まる」と語った。最後に「ロータリーの活動は、友情を育み、楽しむことも大切である」そして「ロータリーは良いことのために団結する組織であり、誇りを持って受け継いでほしい」と、マリオ次年度会長はロータリーの持つ可能性と未来へ希望で満ちた強いメッセージでこのビジョンを共有し、実行していくことが求められます。

その他、会長参加部会順に、富岡次期幹事、行動計画推進委員会に参加の山田次期副会長、山本次期公共イメージ委員長、鈴木次期会員増強委員長、植松奉仕プロジェクト委員長、下田インターアクト委員長、の順で各部会の報告がされました。



次年度会員増強維持・拡大委員長 鈴木和憲君

私は、地区研修・協議会の会員増強分科会に Zoom による研修に参加しました。

本会議終了後、14:20 分から分科会ごとに分かれ、会員増強はルーム 4 に移動し約 45 分の会議が行われました。

そこでは、会員増強の重要性について話が始まり、ロータリーの最大の財産は会員であり、会員増強と活性化に不可欠な要素として革新、継続性、そしてパートナーシップであるということです。

継続性の重要性は連携です。3 年間の目標、3-YEAR-GOALS は発展させていける“協力”の遺産を築こうです。

私たちは、魅力あるクラブを創るために、地区会員数 3,000 名の復活を目指し、その為には、会員増強セミナーの開催やクラブの会員増強・維持や新しいクラブ、新しいタイプのクラブの設立などがあります。

現在 2620 地区では、2023 年末で会員数 2,850 名ほどだそうです。

健康的なクラブは、変化しながら成長します。会員の多数な考え方や経験は、革新を促し、地域のニーズを見極めるうえで欠かせないものです。ロータリーが実施した調査によると、よくある退会理由の一つとして「リーダーが新しいアイデアに耳を傾けてくれない」というも

のがあるそうです。会員の意欲を高めるには、クラブに対して会員がどう感じているかに注意し、方針や方向性を定める際に会員の声を取り入れることが重要であると言われています。

そして、各クラブではどのようにして会員同士の親睦を深める事をしているか、夫々が発表しました。

以上のようなことが 45 分間の分科会で話し合われました。



次年度クラブ管理運営委員長 山田和典君

去る 4 月 20 日に RI2620 地区 地区研修協議会が Zoom にて開催されました。私は、次年度のクラブ管理運営委員長として、行動計画推進委員会のパートに参加いたしました。パストガバナーである浜松ハーモニーRC の中村皇積委員長から全体的な説明が行われました。行動計画推進委員会の主たるテーマとしては、まず、「効果的な戦略計画の展開について啓蒙する」があり、これは要望あれば、各クラブを訪問し卓話により啓蒙するかたちになるということです。次に「各クラブの戦略計画及び立案計画を共有する」であり、これは、次年度の 11 月～1 月の間で、Zoom にて各クラブの戦略計画の共有や進捗について報告する「クラブ戦略計画共有会」を予定しているとのことでした。また、次年度 4 月 26 日に「クラブ・リーダーシップ・ラーニングセミナー」も予定しており、推進リーダーを対象に分科会を行うようです。当クラブにおきましても、現在の戦略計画をもう一度精査し、当クラブの現状なども考慮し、適正な戦略計画の立案が必要と思われますので、杉山次年度会長ともよく相談の上、適時進めて参りたいと思います。

